



安芸市では、安芸市流域森づくり構想による森づくりを進めています

小さな林業(自伐型林業)の体験研修、ステップアップ研修を実施しています

森林の資源量を維持しながら木を伐り出す「小さな林業(自伐型林業)」は、壊れにくい作業道、環境負荷の小さな施業という特徴を持ちます。森林の成長量を超えない範囲での「弱い間伐」を回数多く行い、長い時間をかけて少しずつ木材生産を行うことで森林の持つ多面的な機能の維持が期待されます。11月1日から始まった「安芸市森づくり研修」ではこの小さな林業(自伐型林業)を知ってもらい、森林や林業に関心を持ってもらうための体験研修を行っています。また、それに先駆け、8月からはステップアップ研修として体験研修を受講したことがある経験者を対象にした専門研修を3日間×6回講座で実施しています。研修には地域おこし協力隊(林業振興)の

2人も参加し、市有林で重機を使いながら施業の専門技術を学んでいます。作業道研修では、傾斜のつけ方や路肩を安定させるための土の処理方法などを学びました。狭い林内での重機作業では土を取る場所、運ぶ場所を考えな

がら作業を進めないと効率が悪くなるばかりか道の質(強さ、安定性)にも大きな影響が出ます。重機操作に加え、そのような工程全体を見渡した視点を持って作業することの大切さを研修生は学んでいました。



森のこと。木のこと。

手入れが遅れている人工林等の森林の整備を進めるために、安芸市では森林所有者の森林経営に関する意向を把握する森林経営管理制度に基づく調査と、森林施業に欠かせない森林の境界を明らかにする「森林施業境界明確化事業」を実施しています。

航空機から対象森林にレーザーを照射して、地形の起伏や尾根、谷などの微地形データを取得し、同時にスギやヒノキなどの樹種ごとの分布を調べ、それらの情報から森林施業に必要な

安芸市流域森づくり構想アクションプラン
No.11 森林経営管理制度に基づく森林整備

境界図案を作成します。その図面を森林所有者に確認していただきながら必要に応じて修正を加え境界図を完成させていきます。



お知らせ information

森づくりの情報を発信しています！



安芸市ホームページ



Instagram



ユーチューブ

発行 安芸市役所農林課
高知県安芸市土居82-1
(電話) 0887-35-1016
(Email) norin02@city.aki.lg.jp

発行日 令和7年11月

安芸市流域森づくり構想の取組は森林環境譲与税を活用しています